



## Press Release(H30/1/23)

### シンポジウム 「インフラを考える！ 続：あたりまえの“みち”のために」 を開催します

道路や橋があたりまえに使えることで、私たちは安全で安心に過ごせています。  
そんな道路や橋を維持管理している土木技術者の姿は、なかなか知られていません。  
そうした中、社会人土木技術者の学び直し、「ME養成」(※)に取り組んで10年を迎えました。  
MEは、学んだ知見を活かして日々の安全を支えながら、土木の必要性和重要性を多くの人に伝えています。こうした各地域におけるMEの取り組みについてシンポジウムを通して紹介します。

つきましては、貴社の情報コーナー等での紹介及び当日の取材について、よろしくお願ひします。

#### 記

### 文部科学省「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」連携コンソーシアムシンポジウム インフラを考える！ 続：あたりまえの“みち”のために

日時 : 2018年2月27日(火) 13:00~17:30(受付 12:00~)

場所 : 高山市民文化会館 小ホール (高山市昭和町1丁目188-1)

アクセス JR高山駅西

○参加費 無料

○事前申込 参加希望の方は、①メール(ciam-secretary@gifu-u.ac.jp)か②電話(058-293-2419)にて、ご連絡ください。

#### ○プログラム

- |             |   |
|-------------|---|
| 13:00~13:10 | 開会のあいさつ<br>岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター<br>センター長 沢田 和秀 |
| 13:10~13:30 | 講演1 「いつもそこにある道路や橋 ~MEが果たす役割~」<br>高山市長 國島 芳明 氏         |
| 13:30~14:15 | 講演2 「ME養成10年を迎えて」<br>岐阜大学 教授 八嶋 厚 氏                   |

- 14:15～14:35 文部科学省事業説明  
文部科学省高等教育局専門教育課 課長補佐 辻 直人 氏
- 14:35～14:55 話題提供  
国土交通省中部地方整備局高山国道事務所  
高山国道事務所長 野津 隆太 氏
- 14:55～15:20 中核事業連携機関の活動報告  
長崎大学 教授 松田 浩 氏
- 15:20～15:30 休憩
- 15:30～17:20 修了生のワークショップ発表  
修了生：長崎道守・愛媛ME・ME山口・ME新潟・岐阜ME  
◎ 特別発表「土木技術の担い手育成とMEとの関わり」  
岐阜県立飛騨高山高等学校 教諭 新井 満大 氏  
2年生代表 斎藤 拓生 さん 坂本 力哉さん
- 17:20～17:30 閉会のあいさつ  
岐阜県高山土木事務所 所長 鈴木 金治 氏

○実施体制

- <主催> 岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター  
<共催> 長崎大学, 愛媛大学, 山口大学, 長岡技術科学大学, 舞鶴工業高等専門学校  
<後援> 国土交通省中部地方整備局, 岐阜県, 高山市, 岐阜社会基盤研究所,  
(一社) 岐阜県建設業協会, (一社) 岐阜県測量設計業協会,  
(公社) 土木学会中部支部 (公社) 地盤工学会中部支部

【詳細は別添のチラシをご覧ください】

※ME・・・メンテナンスエキスパート (Maintenance Expert) を略したもの。

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター

TEL : 058-293-2419

E-mail : ciam-secretary@gifu-u.ac.jp